

「日本財団助成事業 ALS等におけるコミュニケーション支援体制構築事業」

## 難病コミュニケーション支援講座@山梨

昨年のテレビドラマ、この夏の「アイス・バケツ・チャレンジ」により、ALS（筋萎縮性側索硬化）の病名と症状は、社会の中に周知されてきました。しかし、実際に支援する方法は十分に伝わっていないのではないのでしょうか。そこで、支援の第一歩であるコミュニケーションについて詳しく学ぶ講座を開催いたします。

基礎知識と支援機器の操作体験を交えたわかりやすい講座です。携帯用会話補助装置「レッツ・チャット」や意思伝達装置「伝の心」など対象者がよく使っている機器を中心に、基礎的な使い方から、導入方法、入力スイッチの適合など、支援に必要な知識を一通りお伝えします。また、支援者間での情報共有ができるよう、ネットワーク作りも行います。

日 時：2014年12月13日(土) 10:00~17:30  
12月14日(日) 9:30~16:30

主 催：一般社団法人日本ALS協会

共 催：日本ALS協会山梨県支部

受講料：無料

定 員：30名

会 場：山梨県立図書館 1F交流ルーム102

山梨県甲府市北口2丁目8番1号 TEL：055-255-1040

JR中央線「甲府」駅 北口徒歩3分（詳細は裏面をご覧ください）

内 容：

【13日】

1. ALS等の進行性の神経難病のコミュニケーション支援について  
(東京都立神経病院 作業療法士 本間武蔵)
2. 透明文字盤・口文字実技練習
3. レッツチャット等携帯型会話補助装置
4. iPadやiPhoneを1スイッチで操作  
(NPO法人ICT救助隊 今井啓二・仁科恵美子)
5. コミュニケーション機器導入の助成制度について  
(行政担当者予定)
6. 当事者報告と意見交換会  
～コミュニケーション機器を用いた体験報告～  
(日本ALS協会山梨県支部会長 北嶋英子)  
(日本ALS協会副会長 岡部宏生)

【14日】

7. 伝の心・オペレートナビ実技練習  
(NPO法人ICT救助隊 今井啓二・仁科恵美子)
8. スwitchの適合  
(川村義肢株式会社 日向野和夫)



お申し込み、お問い合わせは11月28日(金)までに下記へお願い致します。

日本ALS協会山梨県支部 事務局

TEL：055-267-7261 FAX：055-267-7263

Email：als.yamanashi@cap.ocn.ne.jp

# 会場案内

## 電車でお越しの方

JR中央本線および身延線で甲府駅下車、北口のペDESTリアンデッキ(歩行者専用道)を利用して徒歩3分です。ペDESTリアンデッキを下りた所から図書館入り口までの歩道に屋根が設置してあります。



## お車でお越しの方

中央自動車道「甲府・昭和IC」より国道20号線、昭和通り、平和通りを経由していただき、舞鶴通りの北側です。(5km・15分)

## 駐車場(自動車)

図書館北側に153台収容の専用駐車場があります。(有料) 東側より入り、西側よりお帰りください。

○一般車 30分 150円

○中型車 30分 600円

○大型車 30分 750円※図書館を利用される方は利用開始から1時間以内は無料です。

総合案内・サービスカウンターでの手続きが必要です。

★ 図書館の駐車場は、長時間の駐車は割高になります。図書館東側の駐車場の利用をおすすめいたします。

## 難病コミュニケーション支援シンポジウム in Yamanashi

2015年2月8日(日)

13:00~17:00 (12:30 受付開始)

会場: 山梨県立図書館2F多目的ホール

ALSなどの神経難病へのコミュニケーション支援について、山梨県内の現状と課題、これからの支援の広がりについて難病当事者、医師、保健師、コミュニケーション支援者、地域起こしの若者などが意見交換します!